

設楽町で働きたい人
暮らしたい人を
わたしたちがサポートします！

SHITARAS
WORKS

移住・定住を支援する 新プロジェクトが始動！

したらワークス協同組合
設楽町田口字後口4-4(ふれあい広場内)
TEL:0536-62-2880



設楽町への移住者を増やすことを目的に、国の「特定地域づくり事業協同組合制度」を利用して設立された組合です。2023年4月より本格的に始動した新しいプロジェクトで、愛知県内では初の取り組みになります。事業内容は、設楽町に移住したい人の働く場所を確保すること、また、その後の起業、就業のサポートなどを行います。

移住と仕事はセットです。収入が無ければ生活ができませんが、すぐに就職先が見つかるとは限りません。そんな移住者の不安を解消するために、したらワークスでは、地元企業（現在は7社）と提携し、移住者が当面の間、働ける場所を確保します。

この仕組みにはルールがあり、ずっと同じ会社で働くことはできません。最長9か月が経過した時点で、別の会社に行くという「マルチワーカー」方式になっています。もし会社側が、ずっと働いてほしいと希望した場合は、マルチワーカーとしてではなく、自社の社員として直接採用することになります。

設楽町で働きたい人



組合の職員として採用

したらワークス協同組合

人材(マルチワーカー)の派遣



最長9か月で次の職場へ



移住者の希望を聞きながら、設楽町での起業や就職先など、次のステップをサポートします。

したらワークスで働く マルチワーカーを紹介



たくさんの人と
ふれあえることが楽しい！



村井 李音さん

豊根村在住の村井さんは、道の駅を併設するキャンプ場「つく高原グリーンパーク」で働いています。親しみのある設楽町で社会経験を積みたいと、この制度を利用しました。奥三河で自分のやりたいことを、これから見つけていきたいそうです。

つく高原グリーンパーク
駅長 原田 茂昭さん



村井さんは、細かいところまで
目が行き届く優秀な人材です。
このままずっと働いてほしいですね。

以前より希望していた山里での暮らしを、49歳にして実行に移した前田さん。家族で豊田市稲武地区に移住して、現在は設楽町のゴルフ場やキャンプ場で働いています。美しい景色を眺めながら、屋外で仕事ができることを楽しんでいます。

いつか米作りにも
チャレンジしてみたい！



前田 大介さん

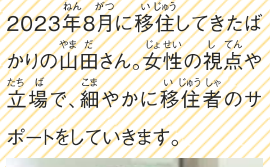


“チームしたらワークス”のメンバー



事務局長 清水 貴裕さん

事業者や移住者とのやり取りを行うプロジェクト責任者。マルチワーカーを3年間で6人に増やすことが目標。



事務局 加藤 哲嗣さん



事務局 山田 幸子さん



事務局 加藤 哲嗣さん

事務や経理など実務面で組合を支える加藤さん。仕事の幅を広げるために、各種資格を取得するため勉強中。